

**製品名: リボソームタンパク質 L10L ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab17144**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、猿
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	20kDa

**抗原情報**

遺伝子名	RPL10L
別名	RPL10L; 60S ribosomal protein L10-like
遺伝子 ID	140801.0
SwissProt ID	Q96L21
免疫原	抗血清はヒト RPL10L 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 151-200

**背景**

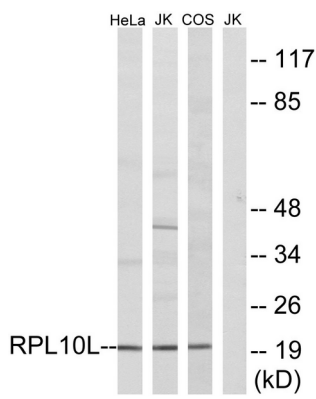
この遺伝子は、リボソームタンパク質 L10 と配列相同性を持つタンパク質をコードしています。コードされているタンパク質が機能的なリボソームタンパク質であるのか、それともリボソームとは独立した機能を進化させたのかは、現在のところ分かっていません

ん。この遺伝子はイントロンを有していません。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]機能: 精子形成過程において、不活性化された X 連鎖遺伝子を補う役割を果たす可能性があります。、その他: この遺伝子はコード領域にイントロンを持たず、進化の過程で元の X 連鎖遺伝子のレトロトランスポジションによって生じた可能性が高いと考えられます。、類似性: リボソームタンパク質 L10e ファミリーに属します。、組織特異性: 精巣特異的です。、

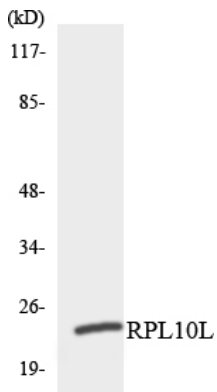
## 研究分野

リボソーム;

## 画像データ



RPL10L 抗体を用いた Jurkat 細胞、COS7 細胞、および HeLa 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



RPL10L 抗体を使用した HUVEC 細胞溶解物のウェスタンブロット分析。



リボソームタンパク質 L10L ポリクローナル抗体を 1: 1000 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。